



一般社団法人 電波産業会

Association of Radio  
Industries and Businesses

No.1057 2017年1月10日



## 新年のごあいさつ

一般社団法人電波産業会  
会長 志賀重範

明けましておめでとうございます。年頭にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

昨年も当会の業務のいずれも順調に推進することができましたことは、ひとえに会員の皆様方並びに総務省をはじめ関係団体のご支援・ご協力の賜物であり、改めて深く感謝申し上げます。

新年にあたり電波産業会を取り巻く動向に目を向けますと、通信分野においては、携帯電話・スマートフォンなどの激増する通信需要に対応した高速・大容量通信のみならず、IoTなどあらゆる通信への応用が期待されている第5世代移動通信システム(5G)の開発が進められています。当会が事務局を務める「第5世代モバイル推進フォーラム」(5GMF)では昨年5月に5Gの技術的要件や利用シナリオ等を明らかにするために5GMF白書を公開しました。その後、総務省主催の「電波政策2020懇談会」において、5Gのテストベッドを本年より展開することによって、ユーザー参加型のオープンな次世代ワイヤレスサービスの創出環境を提供することが提言されました。5GMFとしては、このテストベッドによる総合実証試験への参加を検討し、産・学・官のオールジャパン体制で5Gの実現を目指して参ります。

放送分野においては、従来の超高精細度テレビジョンにおける高解像度・広色域に加えて明暗のダイナミックレンジを拡大し、より忠実に再現するHDR技術の導入や映画館並みの音響を実現するマルチチャンネル音声技術に関する標準規格を当会が策定しました。また、昨年4月には、4K・8Kを推進する既存の2団体が統合され、一般社団法人放送サービス高度化協会が設立され、BSによる4K・8Kの試験放送も開始されました。2020年の東京オリンピック・パラリンピックを迫力ある4K・8K放送で楽しめるように、当会としても引き続き4K・8K放送の本格的な放送開始に向けた様々な活動を行ってまいります。

ITS(高度道路交通システム)においては、無線通信を利用したTelematicsから安全運転支援をうけるITS Connected Carが実用化されました。更に進歩したAutomated Car(自動運転車)の実現に向けた過程として、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)を中心に今秋には大規模な実証実験が計画されております。

このように電波利用システムの技術革新は止まることを知らず、関連の製品は生活に深く溶け込んでいます。さらに豊かな国民生活を電波技術で支えるために、本年も電波利用システム

の調査・研究・開発、標準規格の策定、コンサルティングなどの諸事業を積極的に推進してまいりますので、引き続き会員皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様方のますますのご発展とご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。

## ARIBの動き

### 今週の ARIB 内会合（1月10日～1月13日）

- 1月10日（火）：第32回電磁環境委員会 書籍WG
- 1月10日（火）：高度無線通信研究委員会 モバイルコマース部会
- 1月11日（水）：スタジオ設備開発部会 機器間インタフェース作業班
- 1月11日（水）：素材伝送開発部会 SNG 検討作業班
- 1月11日（水）：第235回業務委員会

### 今週の国際会合（1月10日～1月13日）

参加を予定している会合はありません。

## 総務省からのお知らせ

### 衛星通信システム委員会報告（案）に対する意見の募集 「非静止衛星を利用する移動衛星通信システムの技術的条件」のうち 「1.6GHz帯／2.4GHz帯を用いた移動衛星通信システムの技術的条件」。 【平成28年12月22日発表】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 衛星通信システム委員会（主査：安藤 真 東京工業大学理事・副学長（研究担当） 産学連携推進本部長）では、平成28年7月より「非静止衛星を利用する移動衛星通信システムの技術的条件」のうち、「1.6GHz帯／2.4GHz帯を用いた移動衛星通信システムの技術的条件」について検討を行ってまいりました。このたび、委員会報告（案）を取りまとめましたので、本報告案について、平成28年12月23日（金）から平成29年1月27日（金）までの間、意見を募集しています。

詳細については、[【平成28年12月22日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

### 「電波利用料の見直しに係る料額算定の具体化方針（案）」に対する意見募集 【平成28年12月28日発表】

総務省では、次期（平成29年度から31年度まで）の電波利用料の料額算定における考え方について、「電波利用料の見直しに係る料額算定の具体化方針（案）」を作成しましたので、平成28年12月28日（水）から平成29年1月17日（火）までの間、意見を募集しています。

詳細については、[【平成 28 年 12 月 28 日の総務省報道資料】](#) をご覧下さい。

**国家戦略特別区域（東京圏、関西圏）に係る特定実験試験局として使用可能な周波数の範囲等を定める告示の一部改正案に係る意見募集**

**【平成 28 年 12 月 28 日発表】**

総務省では、電波法施行規則（昭和 25 年電波監理委員会規則第 14 号）第 7 条第 5 号の規定に基づき公示されている特定実験試験局について、国家戦略特別区域である東京圏及び関西圏の区域において電波を活用した実証実験や技術開発等を促進するため、特定実験試験局として使用可能な新たな周波数を追加することとし、告示案を作成しました。

本告示案について、平成 28 年 12 月 29 日（木）から平成 29 年 2 月 1 日（水）までの間、意見を募集しています。

詳細については、[【平成 28 年 12 月 28 日の総務省報道資料】](#) をご覧下さい。

**電波法施行規則の一部を改正する省令案等についての意見募集**

**— 高周波利用設備の型式指定に係る表示方法の追加等 —**

**【平成 28 年 12 月 28 日発表】**

総務省では、高周波利用設備の型式指定の表示に関して、設備本体に表示を付す従来の方法に加え、電磁的方法により記録し設備の映像面に表示する方法を追加するため、電波法施行規則の一部を改正する省令案等について、平成 28 年 12 月 29 日（木）から平成 29 年 2 月 1 日（水）までの間、意見を募集しています。

詳細については、[【平成 28 年 12 月 28 日の総務省報道資料】](#) をご覧下さい。

**編集後記**

新年あけましておめでとうございます。

本年も ARIB ニュースをどうぞよろしく願いいたします。

年末・年始はいかがが過ごされましたでしょうか。ARIB NEWS は 1 週のお休みをいただき本日、新年号の発行をいたしました。

今年 1 年が皆様にとって良い年となりますようにお祈り申し上げます。

(K.M)



**Association of Radio Industries and Businesses**

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<http://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)